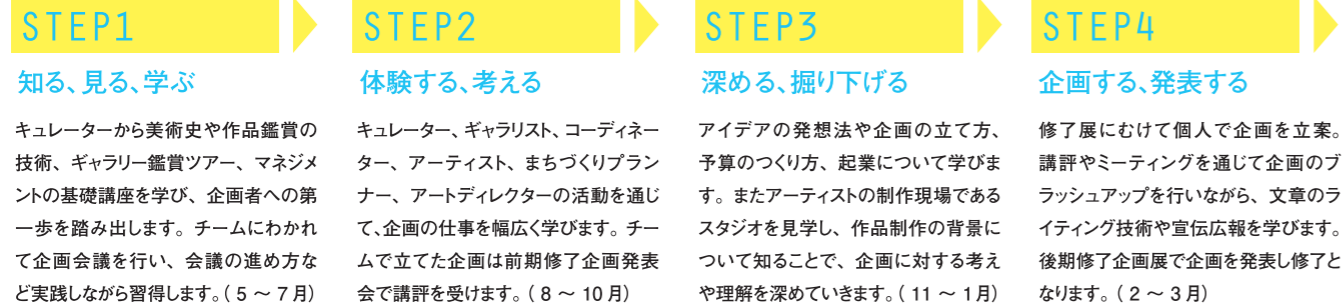


Think School は「アートマネジメント／まちづくり」を学べるアートスクールとして 2016 年 5 月 14 日開校します。

近年、アートプロジェクトや芸術祭、芸術文化施設などでの企画・現場・仕事が全国各地で飛躍的に増えています。また、まちづくり活動や地域振興、まちづくり会社の活動も活発化している中、企画者や裏方、地域の担い手不足が指摘されています。そのような時代の要請を受け、Think School はゼロから学べる「アートマネジメント／まちづくり」の入門講座として 2016 年 5 月 14 日開校します。アートマネジメントやまちづくりの分野で活躍している 30 名以上の多彩な講師をお招きして、講義やワークショップ、ディスカッションなどを 1 年通じて実施。アイデアの発想法から実現するまでの技術を基礎から学ぶことが出来ます。

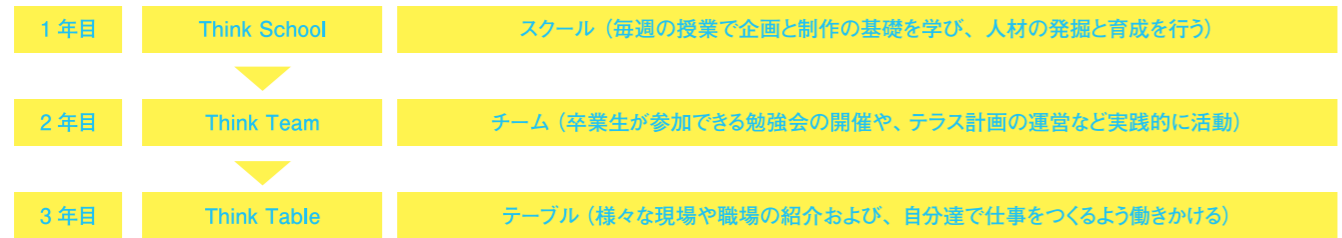
シンクスクールは、レクチャーとワークショップ・ディスカッションを組み合わせた体験型学習が特徴です。アートマネジメントの入門講座ですので、アートやアートマネジメントにふれたことのない未経験者から企業で企画や広報、地域のまちづくりに携わる人まで、誰でも楽しく幅広く学べるカリキュラムが組まれています。チ・カ・ホやアカプラなどで開催しているまちづくり会社の自主企画の現場サポートなど、実践的な現場を体験できる機会や、市内の美術施設や国内の芸術祭などを見学するツアーなども設けています。1 年間、楽しくアートを学ぶことで、新しい世界と新しい自分に出会えるでしょう。

#### ●アイデアをカタチにする 4 つのステップ



#### ●Think School を卒業すると

シンクスクール卒業後、希望者はシンクチーム（無料）に入ることが出来ます。シンクチームは、毎月開催する勉強会や読書会の他、テラス計画の企画会議などまちづくり会社の自主企画へ参加していただけます。更に次年度、シンクチームの中から有望な人材はシンクテーブルに進み、まちづくり会社のプレーンやアルバイトやスタッフなどへステップアップし、イベント時にはスタッフとして参画してもらう他、他の企業や職場などへの紹介も行う予定です。



#### ●Think School 概要

期間 | 2016 年 5 月 14 日 (土) ~ 2017 年 3 月 25 日 (土) 全 35 講座

日時 | 毎月 3 ~ 4 回 | 土曜日 | 15:00 ~ 18:00 ※講座内容によって変更あり

定員 | 25 名 | 4 月 23 日 (土) 募集締切 ※先着順

料金 | 157,500 円 | 別途入学金 10,000 円 (税別)

学生先着 5 名限定料金 | 105,000 円 | 別途入学金 10,000 円 (税別)

会場 | 札幌駅前通まちづくり株式会社 | 札幌市中央区北 3 条西 3 丁目 1 札幌駅前藤井ビル 8 階

主催 | 札幌駅前通まちづくり株式会社 | [www.sapporoekimae-management.jp](http://www.sapporoekimae-management.jp)

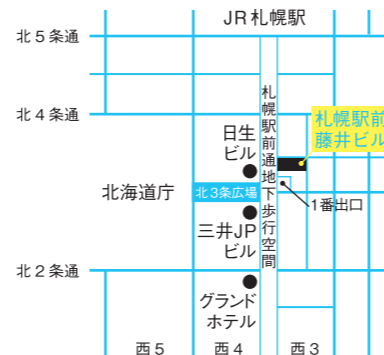
後援 | 札幌市・札幌市教育委員会

運営 | 一般社団法人 PROJECTA

#### ●お申込み・お問い合わせ

TEL | 011-211-6406 (札幌駅前通まちづくり株式会社 今村)

mail | [info@projecta.or.jp](mailto:info@projecta.or.jp) (一般社団法人 PROJECTA 赤坂) | web | <http://www.thinkschool.info>



#### ●Think School ってどんな学校？にお答えする事前説明会を開催します。(上記のお問い合わせ先から事前申込をお願いします)

第 1 回事前説明会 | 2016 年 3 月 5 日 (土) 15:00 ~ 16:00

第 2 回事前説明会 | 2016 年 4 月 16 日 (土) 15:00 ~ 16:00

会場 | 札幌駅前通まちづくり株式会社 | 札幌市中央区北 3 条西 3 丁目 1 札幌駅前藤井ビル 8 階 Meeting Room 1

# Think School!

まちの未来を  
カタチにする  
アートマネジメント入門

## 2016/5/14 START!

●2016年度カリキュラム

※内容や講師が変更になる場合がございます。

前期

<p>アートを楽しく見る、知る</p>	5 14	「今、求められる企画者とは」 講師   白鳥健志 (札幌駅前通まちづくり株式会社)、高橋喜代史 (アーティスト)	【オリエンテーション】 スクールの年間予定、自己紹介、まちづくりとアートマネジメントに関するミニレクチャー。テラス計画見学。
	5 21	「そもそもアートってなんだろう？」—学芸員が語る美と美術と美術館— 講師   寺嶋弘道 (美術館学芸員)	【講話+ワーク】 美術館の学芸員が美術の概念について古今東西の様々な出来事を通じて概説。美の迷宮の歩き方を多次元に探ります。頭をほぐすワークショップも。
	5 28	「みる・考える・話す・聴く」コミュニケーションを通じた作品鑑賞 講師   福のり子 (キュレーター / 京都造形芸術大学アートプロデュース学科教授)	【講座+ワーク】 対話型鑑賞プログラム ACOP / エイコップ (Art Communication Project) で、知識だけに偏らない、美術作品の鑑賞方法を学びます。

<p>アートマネジメントを知る、チームをつくる</p>	6 4	チームづくり「自分を知る。みんなを知る。協働することの意味を考える。」 講師   酒井秀治 (まちづくりプランナー)、高橋喜代史 (アーティスト)	【チーム企画①ワーク】自分を知る。そして相手を知る。チームで考えることの大切さ、協働することの意味を考えます。
	6 18	「祭太郎と行くドギマギ ギャラリー&ミュージアム ツアー」 講師   吉川貴一 (アーティスト)	【見学ツアー①】 パフォーマンスアーティスト祭太郎の案内で札幌市内の美術館、ギャラリーを見学。キュレーターやギャラリストから作品や展覧会の解説をもらいます。
	6 25	「アートマネジメントの入口 自己と他者をつなぐ」 講師   三橋純子 (北海道教育大学岩見沢校 美術文化専攻教授)	【チーム企画②講座+ワーク】 アートマネジメントについての基礎講座、自己と他者をつなぐためのワークショップを行います。
	7 2	「企画者になるために身につける3つの力」 講師   森司 (公益財団法人東京都歴史文化財団アーツカウンシル東京事業推進室事業調整課長)	【講座+ワーク】 企画者になるための考え方やアプローチの仕方を学び、3つのキーワードから企画を考えるワークショップを行います。

<p>まちづくりを知る、チーム力を高める</p>	7 16	ワークショップ「まちのリソースを活かしたソーシャルビジネス企画」 講師   酒井秀治 (まちづくりプランナー   株式会社ノーザンクロス)	【チーム企画③講座+ワーク】 ファシリテーターの役割やファンリレーションングラフィックの方法をワークショップ形式で実践的に学びます。
	7 23	「まちでイベントを企画する」 講師   内川亜紀 (札幌駅前通まちづくり株式会社)、白鳥健志	【チーム企画④講座 + ワーク】 まちなかでの企画のつくりかた、人の巻き込みかた、まちづくりの作法、チームでの企画会議の方法について学びます。
	7 30	「エリアマネジメントの展開と可能性」 講師   保井美樹 (法政大学人間社会研究科教授)	【講座+ワーク】 国内外のエリアマネジメントの概要と事例紹介。「システムシンキング」を媒介に個人ワークとグループワークを行います。

<p>アートの様々な職種・現場を知るふれる、チームで企画を考える</p>	8・6	企画の現場を体験する①「八月祭」 ※希望者のみ	アカブラで開催する企画の現場サポート体験
	8 20	「事務局の役割りとチーム作りを考える」 講師   細川麻沙美 (コーディネーター   札幌国際芸術祭事務局マネージャー)	【チーム企画⑤講座+ワーク】 展覧会や芸術祭の事務局のその機能や役割りを学ぶ講座と、イベントの組み立て方を考えるワークショップを行います。
	8 27	「企画はどこからやってくる?キュレーターによる展覧会のつくり方」 講師   蔵屋美香 (東京国立近代美術館美術課長)	【講座+ディスカッション】 キュレーターから美術館やベネチアビエンナーレの展覧会のつくりかたを学びます。
	9・3	企画の現場を体験する②「PARC6」 ※希望者のみ	チ・カ・ホで開催する企画の現場サポート体験
	9 10	「5分でなれる?コーディネーター」 講師   斎藤ふみ (コーディネーター   SIAF ラボマネージャー)	【チーム企画⑥講座+ワーク】 アーティストとの協同作業や企画を実現するためにどんなことが必要なのか学びます。チーム企画へのアドバイスもを行います。

<p>プレゼンをする、学ぶ (前期修了)</p>	9 17	「アーティストがつくるアートプロジェクト」 講師   磯崎道佳 (アーティスト)	【講座+ディスカッション】 アーティストによる自身の作品解説、アートプロジェクトの講義。講師による受講生へのインタビューとディスカッションなどを行います。
	9 24	「ギャラリストの仕事、顧客とマーケットのつくり方、ギャラリーの世界戦略」 講師   小山登美夫 (小山登美夫ギャラリー代表)	【講座+ディスカッション】 作家や作品の価値の高め方や、ネットワークを使った立体的なマーケットのつくりかたを学びます。
	9・27	視察旅行① 9/27-29「あいちトリエンナーレ」 ※希望者のみ (代金別途)	国際芸術祭を実際に鑑賞します。まちなかのまちづくりも視察します。
	10 1	「アートプロジェクトはどこからやってくるのか?」 講師   小田井真美 (アーティスト・イン・レジデンスとプロデュース)	【講座+ディスカッション】 企画の構造を考え、アイデアを理論づけし、社会のなかに落とし込んでいく方法や考え方を学びます。

	10 15	「興味のない人に、魅力を伝える方法」 講師   鎌田順也 (アートディレクター・グラフィックデザイナー)	【チーム企画⑦ワーク】 アートディレクターからデザインを人に伝える方法を学びます。次週のプレゼンテーションに向け、アドバイスをいただきます。
	10 22	「企画プレゼンテーション」チームごとに企画案をプレゼンテーション 講師   小田井真美、酒井秀治、端聡、沿道企業関係者など	【チーム企画⑧プレゼン】 前期に編成されたチームで企画した案をプレゼンテーションし、有識者からの講評を受け、意見交換を行います。

後期

<p>個人で企画を立案する</p>	11 5	「クリエイティブの力で問題を解決する」 講師   小林仁志 (ア리카デザイン   アートディレクター)	【個人企画①講座+ワーク】 そもそも広告とは何なのか?を知り、課題をみんなで見つけて解決策を出すワークショップを行います。
	11 12	「企画書・予算書をつくる」 講師   柴田尚 (NPO 法人 S-AIR 代表)	【個人企画②講座+ワーク】 NPO S-AIR と主催事業の紹介、企画をつくる際に必要となる企画書と予算書を実際につくるワークショップを行います。

<p>アーティストを知る、企画を考え深める</p>	11 19	「正月は寝てる場合じゃない!」修了展にむけてイメージ・トレーニング 講師   高橋喜代史 (アーティスト   一般社団法人 PROJECTA ディレクター)	【個人企画③プレスト】 後期修了企画展にむけての企画を発表。プレーストーミングでイメージ出しとアイデアのブラッシュアップを行います。
	12 3	制作の現場をたずねる「スタジオ・ビジット」 講師   笠見康大 (アーティスト)、山本雄基 (アーティスト)	【見学ツアー②】 アーティストのスタジオを実際に見学するスタジオ・ビジット。制作の過程や現場を直接見て交流を深めます。

<p>アーティストを知る、企画を考え深める</p>	12 10	「ここだけで語る、アーティストの現実」 講師   小泉明郎 (アーティスト)	【講座+ディスカッション】 国内外で活躍するアーティストによる制作秘話、アーティストの現実についてのレクチャー。
	12 17	「アートとビジネスをマッチングさせる」—わらしべ長者ワーカー 講師   林千晶 (株式会社ロフトワーク代表取締役)	【個人企画④講座+ワーク】 ビジネスの現場において、なぜプロジェクトマネジメントが必要なのか?お金を循環させるワークもを行います。

<p>企画をブラッシュアップする、人に伝える</p>	1 7	「アーティストとディレクター 2つの仕事」- 企画プラン講評 - 講師   端聡 (美術家   アートディレクター)	【個人企画⑤講座+講評 1】 アーティストとしての作品紹介、ディレクターとしての企画紹介。修了展にむけて個人企画の講評1回目。
	1 14	「作品のつくりかた」 講師   進藤冬華 (アーティスト)、東方悠平 (美術家)	【講座+ディスカッション】 作品をつくるためのリサーチ方法など作品と活動を紹介。講師と修了展企画についてディスカッションを行います。

<p>企画をブラッシュアップする、人に伝える</p>	1 21	「どこにも位置づけられない運動、としての芸術活動」 講師   岡崎乾二郎 (造形作家   批評家)	【講座+ディスカッション】 美術を超えた活動を行うには?展覧会の前に運動があり、集団がある。それをいかにつくるのか?をお聞きします。
	2 4	「アートプロジェクトの仕組みと組み立て」- 企画プラン講評 - 講師   漆崇博 (一般社団法人 AIS プランニング代表理事)	【個人企画⑥講座+講評 2】 AIS プランニングの活動紹介、アートプロジェクトの現場や実務を学ぶ講座。修了展にむけて個人企画の講評2回目。

<p>企画をブラッシュアップする、人に伝える</p>	2 18	「アートを語る言葉」- 企画書テキスト添削 - 講師   北村清彦 (北海道大学大学院文学研究科芸術学講座教授)	【個人企画⑦講座+テキスト添削】 文章を書くとはどういうことか?美学についてのレクチャーと企画書のテキスト部分を添削します。
	2 25	「サスティナブルなプロデュース」 講師   佐々木敦 (批評家)	【講座+ディスカッション】 批評家と HEADZ での活動紹介。時代と場所を読み込む持続可能な運営、プロデュースを学びます。

<p>企画をブラッシュアップする、人に伝える</p>	3 4	「国際展をつうじて、キュレーションに触れる」- 企画プラン講評 - (仮) 講師   穂積利明 (美術館学芸員)	【個人企画⑧講座+講評 3】 海外の国際展からキュレーションの歴史と現在求められているテーマを知る。修了展にむけて個人企画の講評3回目。
	3 11	「企画を情報にする。デジタルデザインと広報宣伝」(仮) 講師   小林元 (クリエイティブディレクター   株式会社インプロバイド代表取締役)	【個人企画⑨講座+ワーク】 アイデアを情報にすること、情報の伝え方を考える。企画をもとに 60 分でウェブサイトをつくるワークショップを行います。

<p>企画プランを展示する、講評 (後期修了)</p>	3 15-17	「企画プランを展示する」 講師   高橋喜代史 (アーティスト   一般社団法人 PROJECTA ディレクター)	【個人企画⑩展示設置】 各自、企画プランをギャラリーの壁に設置展示。キャプション、カットティングシートなどの準備も含め、展覧会を実際につくります。
	3 18	「後期修了企画展」講座+講評 講師   小川希 (TERATOTERA チーフディレクター   Art Center Ongoing 代表)	【個人企画⑪講座+講評】 Art Center Ongoing やアートプロジェクト TERATOTERA 等の活動紹介と、企画案への最終講評を行います。

<p>後期修了</p>	3 25	「修了式」(最優秀者は次年度に企画を開催) 講師   白鳥健志 (札幌駅前通まちづくり株式会社)、高橋喜代史 (アーティスト)	【講座+設置撤去】 企画案の撤去。最終講座および企画審査結果、修了式にて修了証書の授与。希望者はシンクチームに進みます。
-------------	---------	--	--

●シンクスクールのあれこれ  
 「前期終了展」 チームで企画をつくり、プレゼンテーションし、有識者の方々から講評を受けます。  
 「後期修了展」 個人で企画をつくり、プランを展示します。最優秀賞に選ばれた企画プランは 2017 年度に実施します。  
 「シンクスクール図書」 講師の選んだ推薦図書を受講生は借りることができます。  
 「ビデオ補講」 授業を欠席する場合、希望者は web での補講を受けることが可能です。(出席にはなりません)  
 「修了証書」 シンクスクールを終了された受講生には修了証書をお渡しします。(3分の1以上の出席が必要です)